

みんなであそぶ夏まつり



7月27日 第21回わしままつり よさこいソーランより

広報

わしま

2002 **9** September

2002年(平成14年)9月1日発行 No.349

広報わしま

平成14年9月1日発行 No.349
 発行：和島村役場
 編集：企画観光課
 〒949-4511
 新潟県三島郡和島村大字小島谷3434-4
 TEL：0258(74)3111
 FAX：0258(74)2791
 E-mail：w-kikaku@lily.ocn.ne.jp

年金4コマ劇場

長男VS長女時代の到来



支える現役世代が少なくなるので「年金が危ない」と言う人がいます。でも、保険料を納める代わりに親へ仕送りするとしたら、子ども一人あたりの額を増やすか、親が仕送りを少し我慢するでしょう。年金も同じ、親子(世代)の間で給付と負担を調整しています。

和島村の人口と世帯数

人口 5,151人(±0人)
 ●男 2,496人(±0人)
 ●女 2,655人(±0人)
 世帯数 1,314戸(-1戸)
 ※7月末現在・()内は前月比

9月の広報カレンダー

1 (日)		16 (月)	振替休日
2 (月)		17 (火)	○心配ごと相談
3 (火)	○心配ごと相談 ○三種混合予防接種	18 (水)	○配食サービス
4 (水)	○配食サービス	19 (木)	
5 (木)		20 (金)	
6 (金)		21 (土)	
7 (土)		22 (日)	
8 (日)	○良寛講座(出雲崎) ○体育館一般開放日	23 (月)	秋分の日
9 (月)		24 (火)	○心配ごと相談 ○胃がん・大腸がん検診
10 (火)	○心配ごと相談	25 (水)	○1.6歳児検診 ○3歳児検診 ○胃がん・大腸がん検診 ○配食サービス
11 (水)	○配食サービス	26 (木)	
12 (木)		27 (金)	○三種混合予防接種(予備日)
13 (金)		28 (土)	○幼稚園・保育所合同運動会
14 (土)	○北辰中ふれあい体育祭	29 (日)	○第2回村民ゲートボール大会 ○体育館一般開放日
15 (日)	○敬老会	30 (月)	敬老の日

編集者のつぶやき

7月最後の休みに開催されたわしままつり。暑かったですね。まさに夏祭という暑さでした。今年「元気だわしま!夏まつり」をキャッチフレーズに行われ、踊りを中心に元気な和島を見せてもらいました。特によさこいソーランはすごかったですね。力強く、かつ華麗に踊る姿は正にテーマ通りの元気な和島を象徴するようでした。また翌日に行われた青年夢来ライブイベント。こちらも若者の元気溢れるイベントになりました。花火と音楽が見事にマッチして素晴らしいイベントになりました。皆様のご協力で今年のわしままつりは大成功に終えることができました。また来年の祭りも皆さんで盛り上げていきましょう。



▲中学生演奏による
伝統の「弓踊り」



▲子供たちのお楽しみ「ウルトラマンショー」



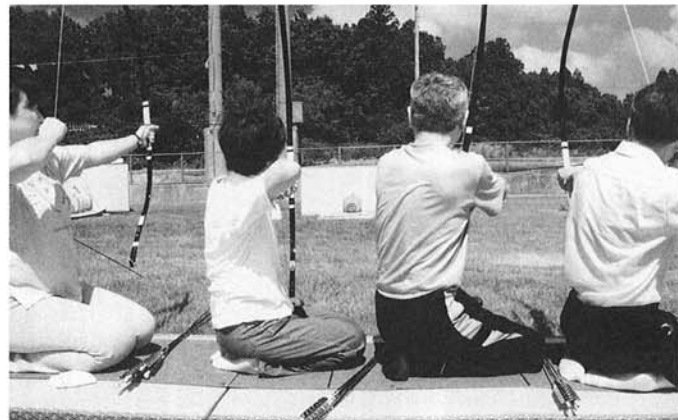
▲中学生による「島崎おけさ」



▲「かき氷ください」
飲食コーナーも大繁盛



▲「縁日コーナー」



▲四半的弓道大会



▲大勢の見物客が沿道をうめた六夜祭「弓踊り行列」



▲音と花火と映像の共演 「青年夢来クラブイベント」

第21回 わしままつり カメラルポ!!



毎年、夏の和島を彩る「わしままつり」が7月27日、28日の2日間に渡って開催されました。27日の昼は子ども達のためのウルトラマンショーや弓にゆかりの深い和島村にちなんだ「四半的弓道」等のイベントが行われました。

また夕方からは恒例の大民謡流しに始まり、中学生による島崎おけさと弓踊り、そしてよさこいソーランと続きました。特によさこいソーランでは、村外から2チームを含め3チームの参加をいただき、華麗でかつ力づよい踊りを披露していただきました。

2日目の28日には大花火大会と青年夢来クラブイベントが行われ多くの若者が参加しました。今月号では、わしままつりをふりかえってみたいと思います。

▲総勢1000人が参加した大民謡流し



▲見てもよし、一緒に踊ってもよし 熱気と興奮に包まれた「よさこいソーラン」



新たな気持ちで大人への第一歩



8月15日(木)、和島村保健センターで成人式が行われました。人生の節目ともいえるこの行事にスーツやワンピースそして浴衣などに身を包んだ新成人55人が出席し、友人や恩師との久しぶりの再会に、会場は笑顔と歓声に包まれていました。

人間として、尚一層御精進されますことを念願してやみません。」と式辞を述べました。また、新成人を代表して早川直樹さんが「私達は成人になったばかりであるため、まだ未熟な点が多く見ることが出来ます。そのため、村長様をはじめ皆様方に御教示を求めたいと願っております。つきましては、皆様今後とも御指導、御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。」と謝辞を述べました。今年の和島村の新成人は67名(男36名、女31名)でした。



8月3日(出)、食生活を見直してもらおうと、「ヘルスサポート21「知ってる?自分のこと」」が中学生を対象に保健センターで開催されました。当日は14名が参加。自分の体脂肪を測ったり、パエリア作りにチャレンジするなど健康と食生活を見直す内容となりました。料理を作ることは、豊かな食生活へとつながります。野菜と魚介類がたっぷり入ったパエリア作りは、参加者にとって正しい食生活への第一歩になったのではないのでしょうか。

ヘルスサポート21

毎年恒例夏まつり

8月10日(出)幼稚園・保育所において、毎年恒例の夏まつりが開催されました。今年はボーリング、輪投げ、くじ引き、手作りおもちゃ、シャボン玉のコーナーが設けられました。また運動場にはアイスが用意され、暑さと疲れを癒していました。参加者の一人は「今日はとても暑くて、緑日コナーを回るの少し大変でしたが、先生達の工夫のおかげで、子どもが楽しんでくれてよかったです。」と感想を述べていました。



チャレンジする夏!! 中学生サマーワークボランティアと笑いの3日間

去る7月29日(月)~31日(水)迄の3日間、出雲崎町の特別養護老人ホームにおいて、中学生のサマーワークボランティアが実施されました。今年北辰中から定員の3名を上回る8名の男女が参加してくれました。8人の笑いとお涙ありの3日間の体験ぶりを、それぞれの活動日誌からご紹介いたします。

活動日誌から

○1日目 7月29日(月) 今日サマーワークキャンプの初日でした。何もかもが初めてで少し不安でした。まず一番不安だったのがおじいちゃん、おばあちゃんとお上手く話せるかどうかでした。ちゃんと聞こえるようになるべく大きな声で話したり、おばあちゃん達の目線にあわせてしゃがんだり、注意していました。不安ながらの一日だったけれど、楽しかったです。

○2日目 7月30日(火) 今日初めてお年寄りの髪を乾かしたり、爪きりをした。最初は慣れて上手いきませんが、その内慣れてきてスムーズにできるようになったから良かった。午後の救急法はとても難しかった。



○3日目 7月31日(水) 特浴時の利用者支援で、お風呂上りのお年寄りに水分補給のための、飲物を飲ませてあげました。結構大変でした。3日間色々体験したけど今日で終わりだと思おうと泣きそうだった。

サマーワークキャンプに参加して

北辰中学校3年 佐藤 竜也 サマーワークキャンプ初日は自分の仕事が良くわからず、お年寄りにも緊張して上手く話しかけることができず大変でした。2日目からは少し慣れてきてお年寄りにも気軽に話しかけることができたし、自分で仕事を見つけることができたし、自分で行動する事ができました。このサマーワークキャンプでの活動を通して色々なことが勉強できて良かったです。あと他校の人とも仲良くなれて楽しい3日間でした。

北辰中学校3年 木村 千春 サマーワークキャンプ最初の日は遅れてきた。でも2日目からは仕事にもなれてきて、食事の介助やリネン交換もうまくできました。あと友人も増えた。

北辰中学校3年 島倉 由典 おそらく人生の中で一生忘れないであろう...

北辰中学校3年 夏井 亮 僕は今年初めて参加した。最初は何を話して、何をすればいいのかわからず困ったが、スタッフ・職員の人に助けてもらい段々話せるようになって進んで手伝いが増えました。僕がこの3日間で一番大変だったこと

とは食事の介助だった。けど良い経験になったと思う。3日間という短い期間だったけど楽しかった。おじいちゃん、おばあちゃんスタッフ、職員の人達とお世話になりました。

北辰中学校1年 佐々木 理恵 私はこの3日間お年寄りと交流してお年寄りについて「おもしろいな」と



北辰中学校1年 山田 華枝 サマーワークキャンプは私が思ったよりもすごく大変でした。特に夕食の時はどうすればいいのかわかりませんでした。どれをどのくらいの量を食わせたらいのかぜんぜんわからなくて、おばあちゃんには悪い

北辰中学校1年 島倉 杏奈 3日目にリネン交換をしました。ほうきでベッドの上をはいて、シーツを取り替えたりしました。いつもこの仕事をしている人はすごく大変だなと思いました。お別れ会でお年寄りが泣いてくれたり、「ありがとう」と言ってくれてとてもうれしかったです。とてもいい経験ができました。





わし麻呂くんの部屋

生涯学習情報



少年教室集団宿泊研修 妙高少年自然の家

8月6日(火)～8日(木)の2泊3日の日程で、国立妙高少年自然の家(妙高村)において、集団宿泊研修が実施されました。

研修ではパン作りや長野の戸隠で蕎麦作りにチャレンジしたり、また自然観察や、マキ割りなどにも挑戦したりと色々な体験をしました。また2日目の夜はお楽しみミステリーウォークを行い大満足の3日間となりました。

妙高の大自然の中で養った強い精神力と思いやりの心(チームワーク)、そして、公共の場でのマナーやルールを体全体で学んだ子どもたち。この3日間の研修は、子どもたちにとって、今後の生活での



大きな自信につながっていくことでしょう。

最後に、今回の研修には、少年教室OBの高校生ボランティア3名が指導者として協力してくれました。ご協力いただいたスタッフのみなさん「本当にありがとうございました」。

※お知らせ

宿泊研修のスナップ写真を9月16日まで、ゆきわり荘のロビーに置きます。ご家族はもちろん、そうでない方もぜひお出でください。文書では伝えきれない感動と「和鳥っ子」たちの、とびっきりの笑顔が待っています。



事業 主催 協会 体育

第33回村民野球大会 北辰中学校三年生チーム優勝

8月4日(日)、伝統ある第33回村民野球大会が行われました。今年度は、8チームがエントリー。

試合は、逆転に次ぐ逆転や、逆転サヨナラVなど見ごたえのある内容となり、参加者の皆さんは、爽やかな汗を流していました。

結果は、苦しい部活動の有終の美を飾り、北辰中学校3年生チームが駅前チームを破り優勝を飾りました。今後若い世代が活躍し、和鳥村のスポーツ人口が増加することを主催者は願っております。

なお、結果は次のとおりです。



【有終の美を飾る】

ナイターキックベリスポール大会

体育協会初の開催となった「子供と保護者」参加型スポーツ大会が8月10日(土)照明の灯った野球場にて行われました。参加者は22名。子供たちに人気の「キックベリスポール」を行いました。「大人と子供そろって楽しもう」をテーマに行われた大会は、目的どおり、和気あいあいとハツラツとした和やかなムードで終わった大会となりました。大会終了後、共催団体の「青少年村民育成会議」より、「青少年の健全育成に」ということで参加賞を頂き大会に華を添えました。今後も体育協会では、家族で



【夜空の元で!!】

わんぱく塾 夏の陣

小学1・2年生を対象とした、「わんぱく? (ハテナ) 塾」夏の陣」が、全3回の日程で行なわれました。

去る7月30日(火)・8月2日(金)の2回にわたり、小島谷駐在の勝見俊弘さんの指導のもと、野球場の青々とした芝生の上で、「タグラグビー」を学習。当日は、真夏のうだるような暑さの中にもかかわらず、参加した子どもたちは、のびのびと走りまわっていました。

また、8月9日(金)には、桐島小学校音楽室を会場に、歌って楽しいリズムあそびをテーマとした音楽の学習が行われました。

当日は、島崎の早川智賀子さんとお友達たちの指導のもと、歌やリズムあそびを楽しんだり、音楽



に必要な三要素をクイズ形式で学んだり、楽しい音楽の世界を満喫していました。



水中ウォークで筋力復活

公民館では、男女共同参画型社会の形成を目指し、今年度も女性教育講座(レディースセミナー)を開設し、その第1回目の学習がB&Gプールを会場に全3回の日程で行なわれました。

講習では、長岡市の今井裕子先生を講師に迎え、26名の受講生が実際にプールに入り水中での運動法の講義を受けました。

今回の学習ではアクアヌードルという最新用具を用いた運動も取り入れられ、参加者たちは終始笑顔で水中運動を楽しんでいました。



ななかクラブ通信

夏季休業していた「こななかクラブ」も2学期を迎え、再スタートします。

9月7日(土)・9月28日(土)は開放日です。島田・桐島両小学校の体育館が開放されます。日頃運動不足を感じている人は、ぜひお近くの体育館に足を運んで、子どもたちとふれあいながら、健康づくりをしましょう。

◇開放時間 9時30分～11時30分

○子ども消防団

9月14日(土)は、「地域の宝は自分たちで守ろう」をテーマに、和鳥村消防団の指導協力のもと、火災予防の手法などを学習します。

内容は、学校周辺の建造物に出向き、燃え種となり得る枯草や落ち葉などを收拾し、火災予防を図ります。また、消防団による防災指導も併せて行なわれますので、ぜひ奮ってご参加ください。

◇服装・履き物

動きやすく汚れても良い服

(長袖・長ズボンが好ましい)

◇持ち物

ぼうき(竹ぼうきや熊手などがある人は、ぜひご持参ください) ちりとり類・汗拭きタオル

◇集合

9時30分に各小学校玄関前集合 ※蜂対策として、黒色の服や帽子は避けてください。また、害虫対策として虫よけスプレーなど各自で対応してください。

※なお、雨天の場合は中止します。

○ニュースポーツ

9月21日(土)は、両小学校ともに、誰でも気軽に楽しめるニュースポーツの学習を行います。内容はペタンクとフロッカー。

この2種目は以前からお伝えしてあるとおり、11月9日に寺泊町で行われる「3町村合同 第1回ニュースポーツ大会」の種目です。日頃学校に縁のない大人のみなさんも、この機会にぜひ体験してみてくださいいかがでしょうか。奮ってご参加ください。

◇持ち物・服装

内履き・動きやすい服装

◇集合

9時30分に各小学校体育館

【10月の「こななかクラブ」は?】

10月5日(土)は開放日です。

10月12日(土)は両小学校で、翌19日(土)は、島田小学校において「3町村合同 第1回ニュースポーツ大会」に向けたニュースポーツを学習します。

10月26日(土)は「生涯学習フェスティバル」のためお休みです。

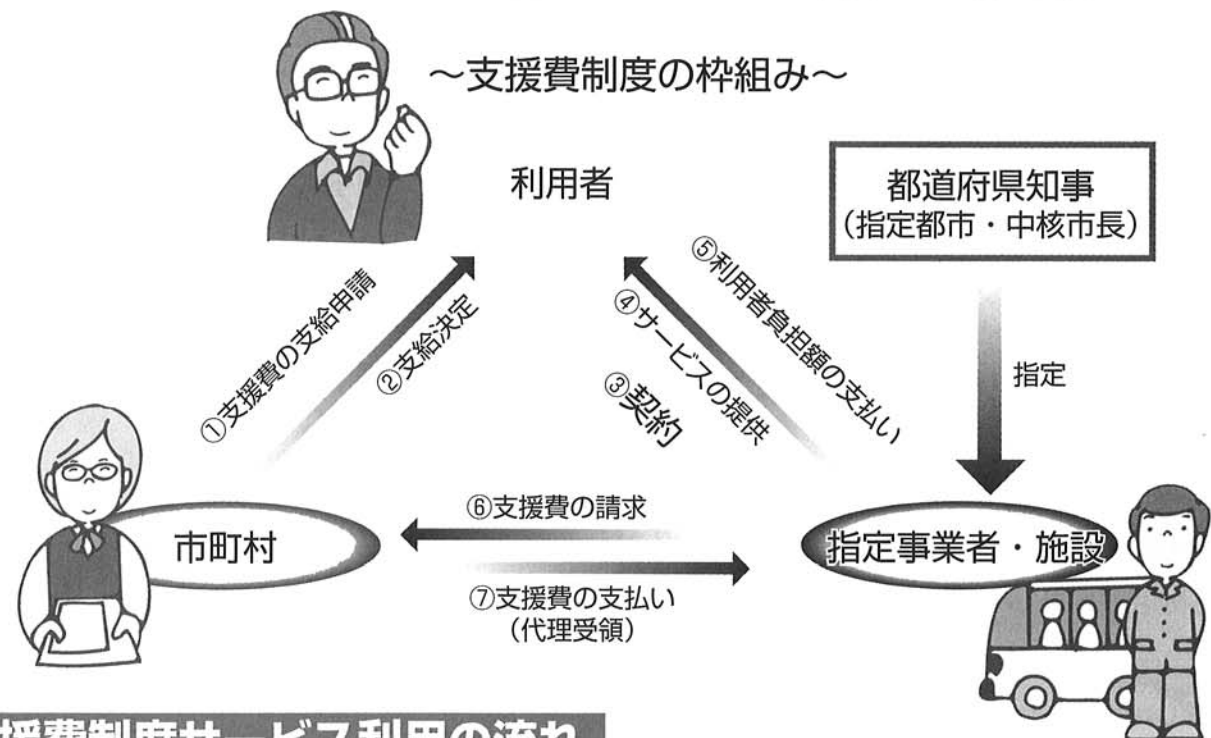
～障害のある方がいきいきと生活できる社会に向けて～

支援費制度がはじまります

平成15年
4月スタート
～平成14年10月1日受付開始～

支援費制度のしくみ

利用者である障害のある人が、事業者との対等な関係にもとづき、自らサービス提供者を自由に選択し、契約によってサービスを利用することができます。費用については本人または、扶養義務者の負担能力に応じて定められ、一部を利用者が負担し、残りは支援費として村が支払います。



支援費制度サービス利用の流れ



支援費制度の対象となるサービス

身体障害者

居宅生活支援

- ①居宅介護等事業(ホームヘルプサービス)
居宅において介護、家事等生活全般にわたる援助を行う
- ②デイサービス事業
通所により創作的活動、機能訓練等の便宜の提供を行う
- ③短期入所事業(ショートステイ)
介護を行う者の疾病その他の理由により、身体障害者更生施設等に短期間入所し、適切な支援を行う

施設訓練等支援

- ①更生施設
身体機能の維持・向上および日常動作能力等の治療・訓練を行う
- ②療護施設
常時介護を必要とする障害者が対象で、治療および養護を行う
- ③授産施設(小規模通所授産施設を除く)
自立と社会経済活動への参加に向け、必要な訓練および職業の提供を行う

知的障害者

居宅生活支援

- ①居宅介護等事業(ホームヘルプサービス)
居宅において介護、家事等生活全般にわたる援助を行う
- ②デイサービス事業
通所により創作的活動、機能訓練等の便宜の提供を行う
- ③短期入所事業(ショートステイ)
介護を行う者の疾病その他の理由により、身体障害者更生施設等に短期間入所し、適切な支援を行う
- ④地域生活援助事業(グループホーム)
地域において共同生活を営む知的障害者に対し、日常生活上の援助を行う

施設訓練等支援

- ①更生施設
日常生活における自立と社会参加のための訓練を行う
- ②授産施設(小規模通所授産施設を除く)
自立と社会経済活動への参加に向け、必要な訓練および職業の提供を行う
- ③通勤寮
就職している障害者の独立・自活に必要な助言・指導を行う
- ④心身障害者福祉協会が設置する福祉施設
障害程度の著しい心身障害者を対象に、必要な保護および指導を行う

障害児

居宅生活支援

- ①居宅介護等事業(ホームヘルプサービス)
居宅において介護、家事等生活全般にわたる援助を行う
- ②デイサービス事業
通所により日常生活動作や集団生活への適応等に関する指導および訓練を行う

- ③短期入所事業(ショートステイ)
保護者の疾病その他の理由により、児童福祉施設等に短期間入所し必要な支援を行う

申請手続き(平成14年10月1日受付開始)

- 1 平成14年10月1日から平成15年3月31日までに支援費支給申請を行うことが必要な方
 - ・現在、居宅サービス(グループホーム入居・ホームヘルプサービスなど)を利用して平成15年4月以降も引き続き利用することを希望される方。
 - ・現在、施設入所(通所)している方(コロニー白岩の里・桜花園・つばくろの里・みのわの里など)。
 - ・平成15年4月以降新たに、施設入所、通所を希望される方。
- 2 支援費支給申請を行う必要のない方
 - ・知的障害児施設入所者、重症心身障害児(者)通園事業利用者、補装具(日常生活用具)の給付利用者など

お問い合わせ先 和島村役場住民課福祉係 ☎74-3111 内線255

みなさまのご参加をお待ちしています!!
9月15日(日)は「敬老の日」です

和島村では70歳以上のおじいちゃん、おばあちゃんをご招待して、永年にわたり社会に貢献されたご労苦に感謝し、長寿をお祝いする「敬老会」を開催いたします。今年の対象者は1018名です。
 当日は村内有志のみなさんや保育園児による踊りなどのアトラクションを多数予定していますので、大勢の方からの参加を心よりお待ちしております。

☆日 時 9月15日(日) 午前10時から
 ☆会 場 和島農村勤労福祉センター

祝
東 西
和島村・長寿番付表

地 域	性別	年齢	氏 名	番 付	氏 名	性別	年齢	地 域
上 桐	女	99	柄 沢 ツ マ	横 綱	本 間 イ ク	女	97	道 城 下
北 野	男	96	菊 地 藤 吉	大 関	羽 鳥 一 義	男	96	城 之 丘
駅 前	女	95	佐 藤 キ ミ キ	//	金 子 ト キ	女	95	上 桐
下 町 上	女	94	高 橋 チ ヨ	関 脇	佐 越 め つ	女	94	根 小 屋
下 町 下	男	94	早 川 五 作	//	早 川 ワ カ	女	94	新 田
下 富 岡	女	94	竹 内 ス イ	//	菊 地 ハ ル	女	94	北 野
下 町 上	女	94	加 勢 ミ ネ	//				
日 野 浦	女	93	白 倉 キ ト イ	小 結	平 澤 本 治 郎	男	93	日 野 浦
城 之 丘	女	93	宮 田 タ キ	//				
東 保 内	男	92	外 山 惣 吉	前 頭	田 村 ミ ヨ シ	女	92	梅 田
下 富 岡	女	92	高 桑 淑 子	//	清 水 熊 一	男	92	東 保 内
荒 卷	女	92	池 田 セ ン	//	佐 藤 ヨ リ	女	92	東 保 内
上 桐	女	92	矢 島 カ ミ ヨ	//				
村 田	女	91	佐 藤 美 根	//	早 川 三 治	男	91	下 町 下
日 野 浦	女	91	栗 林 リ ツ	//	近 藤 直 江	女	91	下 町 上
中 沢	女	91	大 矢 フ ミ	//	小 田 タ ツ	女	91	両 高
両 高	男	91	小 林 亥 之 甫	//	北 島 キ ク ノ	女	91	下 町 上
上 小 島 谷	男	91	小 谷 松 孝 次	//	久 住 シ イ ノ	女	91	上 小 島 谷
梅 田	女	91	大 矢 キ ヨ イ	//	向 笠 竹 次 郎	男	91	駅 前
道 城 下	男	91	早 川 駿 一 郎	//	高 橋 ヨ シ ヨ	女	91	中 沢
中 小 島 谷	女	90	久 須 美 恒	//	阿 部 ヒ サ	女	90	中 央
新 田	女	90	山 田 フ ジ	//	山 口 ナ ヲ	女	90	日 野 浦
上 小 島 谷	女	90	小 谷 松 ハ ナ	//				

平成14年8月1日現在

減らそう 無くそう 交通事故
一人ひとりの意識から—和島村交通安全活動

7月23日(火)、和島村交通安全協会が中心となって国道116号農協スタンド付近で街頭指導を行いました。

これは、夏場の交通事故防止の一環として実施されたもので、ドライバー一人ひとりに無事故の願いを込めて「わし麻呂鶴」を手渡し安全運転を呼びかけました。



また、7月29日(月)には、保健センターで運転者講習会が実施されました。

この講習会は毎年開かれているもので、和島村優良運転者表彰のほか、与板警察署大河内交通管理主任による安全指導も行われました。



特に今年は、保健センターの外で自動車のライトの照射実験を行い、普段とは一味違った講習会になりました。夜間の運転はライトを点けていても歩行者が大変見えにくくなります。出席した約60名の皆さんは夜間運転の危険性を再確認し、交通安全への意識を高めていました。

また、7月29日(月)には、保健センターで運転者講習会が実施されました。



秋の全国交通安全運動
「やさしさと 早めのライトで 防ぐ事故」
スローガン

7月27日、わしままつり「民謡流し」の会場で人権擁護委員の遠藤つ子さん、小林哲彌さんが人権意識の高揚を図ろうと啓発活動を行いました。また当日は久須美村長も加わり、正しい人権意識の普及高揚を呼びかけました。
 人権は尊重されなければなりません。疑問に思ったこと、困ったことなどは、人権擁護委員か法務局にご相談ください。



人権擁護に貢献
小林さんと遠藤さん表彰

多年にわたって和島村の人権擁護委員として国民の人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献されたその功績が認められ、このほど小林哲彌さんと遠藤つ子さんの両名が関東人権擁護委員連合会長表彰を受けられました。

お二人には今後も地域住民の基本的な人権擁護のため、また人権思想の普及高揚のためにご活躍されますようお願いいたします。



9月の納税・納入

- 村 県 民 税
- 国民健康保険料
- 介護保険料
- 保育所保育料
- 幼稚園保育料

9月

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	7
⑧	9	10	11	12	13	14
⑮	⑯	17	18	19	20	21
⑳	㉑	24	25	26	27	28
㉒	㉓	29	30			

お知らせ

役場 ☎74-3111 FAX74-2791

INFORMATION

長岡広域圏イベント情報

【与板十五夜まつり】

与板町

- ◆期 日/9月13日(金)~15日(祝)
- ◆会 場/町内
- ◆内 容/民謡流し、登り屋台、創作みこし、おまつり広場、鼓笛隊プラスバンドパレードなどイベント盛り沢山です。
- ◆問合せ/与板町商工観光課 (☎72-3100)

【片貝まつり】

小千谷市

- ◆期 日/9月9日(月)~10日(火)
- ◆会 場/小千谷市片貝町浅原神社
- ◆内 容/花火大会
時間：両日とも7:30から
- ◆問合せ/小千谷市商工観光課 (☎83-3512)

【とちお竹細工実演】

栃尾市

- ◆期 日/9月28日(土)~29日(日)
- ◆会 場/道の駅R290とちお
- ◆内 容/昔ながらの温もりのある竹。世界に一つだけの竹アイテムが生まれる工程をご覧ください。
- ◆問合せ/栃尾市観光協会 (☎51-1195)

9月の救急診療のご案内

■内科、小児科、外科、歯科の昼間

診療科目	診療時間
長岡市休日急患診療所 (☎35-8255) 内科・小児科・外科	9:00~18:00
長岡休日急患歯科診療所 (☎33-9644) 歯科	9:00~16:00

■休日救急当番医表

区 分	午前10時~午後5時	午前9時~翌午前9時
診療科目	産婦人科	内科・小児科・外科・産婦人科
1日(日)	トマトレディスクリニック	立川総合病院
8日(日)	セントポールクリニック	長岡赤十字病院
15日(祝)	杉本医院	長岡中央総合病院
16日(振替)	長岡西病院	立川総合病院
22日(日)	明石医院	長岡赤十字病院
23日(祝)	斎藤医院	長岡中央総合病院
29日(日)	小林医院	立川総合病院

■お問い合わせ及び連絡先

長岡赤十字病院 ☎28-3600	斎藤医院 ☎32-4499
長岡中央総合病院 ☎35-3700	杉本医院 ☎32-1546
立川総合病院 ☎33-3111	セントポールクリニック ☎21-0800
長岡西病院 ☎27-8500	トマトレディスクリニック ☎39-7111
明石医院 ☎32-3262	丸岡医院 ☎39-2422
小林医院 ☎27-7755	

※都合により当番の変更がありますので、事前にご確認ください。

平成14年就業構造基本調査

1. 調査の目的

10月1日現在での人口の就業、不就業の状態に関する基本的構造を全国及び地域別に明らかにし、経済計画をはじめ雇用・失業対策など各種施策のための基礎資料とするものです。

2. 調査対象

下富岡・若野浦から一定の方法で選定された世帯及びその世帯に居住する世帯員になります。

3. 訪問時期

9月下旬から調査員さんが訪問いたします。ご協力をお願いいたします。和島村の調査員は小林弘子さんです。

4. お問い合わせ

役場企画観光課まで
(74-3111 内線222)

歯の健康 Q&Aコーナー



Q お口の定期健診が大切と言われていますが、どうしてでしょうか？

A お口の病気の2大原因は「むし歯」と「歯周病」です。どちらもほとんどの人に見られる病気で、風邪などと同じがって自然に治る病気ではありません。日頃、歯みがきをしていても行き届かないところができま

Q お口の定期健診が大切と言われていますが、どうしてでしょうか？

A お口の病気の2大原因は「むし歯」と「歯周病」です。どちらもほとんどの人に見られる病気で、風邪などと同じがって自然に治る病気ではありません。日頃、歯みがきをしていても行き届かないところができま

診し、手当てをすることで歯の健康を保つことができます。歯科では、「予防」にも力をかけています。痛い、しみる、穴があいたなど具体的な症状がなくても、歯科医院は受診を受け付けています。歯磨きの方法を教えてもらったり、歯石をとってもらったりすることも可能です。

「80歳になっても20本以上の歯を保つことで豊かな生活を送る」これは私たちの共通の願いです。定期的な歯科検診はその願いをかなえてくれる有効な手段です。

(新潟県歯科医師会)

身近な家庭用品にまつわる役立つ知識

家庭の雑学

鉛筆

○鉛筆の歴史

14世紀にはイタリアで鉛とスズを混ぜたものを芯として使っていた記録がありますが、現在の鉛筆と同じ黒鉛と粘土を混ぜて作った鉛筆は、18世紀の終わりにナポレオンがコンテ(フランス)に研究開発させたものが最初といわれています。その後ヨーロッパやアメリカに普及し、日本に入ったのは江戸時代ごろと考えられています。

第一次世界大戦が始まると、戦地であるヨーロッパやアメリカでの鉛筆の生産数は減少しました。これを機に日本での生産が増えましたが、そのころの日本製鉛筆の品質が悪く粗悪品が多かったため、またヨーロッパに生産の中心が戻っていったため、終戦後には日本製鉛筆はほとんど相手にされなくなりました。

日本製の鉛筆の品質が向上したのは20世紀の半ば頃からになります。

○鉛筆の記号

鉛筆にはH、B、Fなどの記号(種類)がありますが、違いは黒鉛と粘土の配合によります。Hはハード(硬い)という意味を持ち、Bはブラック(黒い)の意味を持ちます。それぞれの記号の前に数値があるも

のがあります。(Bより6B、Hより9H) Bの数が多いものほど濃く筆記でき、Hの数が多いと芯は硬くなります。FはFIRM(ファーム/しっかりした)の略でHとBの中間と云う意味です。

○シャープペンの芯

鉛筆と同じ原料(黒鉛と粘土)を使って細くするだけでは強度が低く、シャープペンシル用の芯は作れません。細くても実用に耐える強さが要求されます。

黒鉛と粘土をそのまま使ったとすると強度が不足します。しかし黒鉛は芯に必ず必要なものなので、すことはできません。そこで必然的に粘土の代替えとして考えられたのが樹脂です。

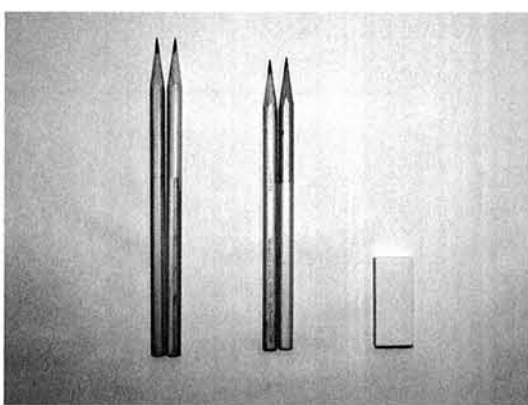
つまりシャープペンの芯は粘土の代わりに樹脂(プラスチック)を使っているのです。強度は鉛筆の芯の3〜5倍あります。

消しゴム

○プラスチック消しゴムがケースに入っている理由

消しゴムは大別してプラスチックと天然ゴムの2つに分けられます。天然ゴムの「いわゆる消しゴム」は

近年は激減し、主流はプラスチックの字消しです。天然ゴムよりなかと作るのが簡単、良く消える、長期間使用できるなどプラスチックにするの良いことづくめです。しかしプラスチック消しゴムにも実は知られざる弱点がありました。



ただプラスチック字消しに使われている可塑性にいたっては、やわらかくすることよりもっと重要な役目があります。もしこの可塑性が入っていないならば、字を消すことが出来なくなりました。言ってみれば可塑性が字を消しているのです。

この可塑性が時に悪さをすることがあります。可塑性は、プラスチック製の筆箱などスチロール樹脂製品とは直ぐに仲良くなれる性質をもっています。字消しに使われている可塑性は、もともと他のプラスチック製品に使われている可塑性より流れ出やすい特徴があります。

プラスチック字消し(消しゴム)の成分は塩化ビニルが主。他には可塑性とセラミックス。一番使われているのは可塑性です。

この可塑性。多くのプラスチックに使われていますが、プラスチックをやわらかくすることが主な役目であり、いわば柔軟剤のようなものです。

こういって現象は字消しが置かれている環境の温度が高いほど可塑性は流れ出やすく、時間が経つほど多く流れ出ます。だからプラスチック字消しはケースに入れておく必要があるのです。

木製ケースの上に字消しを置きっぱなしにすると、ケース表面の樹脂塗装も溶けることがあるので注意してください。

長岡市横山町1593-1
29-2500
横山けやき苑

長岡市、三島町、与板町、寺泊町、和島村内の法人内施設

特別養護老人ホーム

お問合せ及び募集要項配布先

採用年月日

平成15年4月1日予定

採用試験/10月16日(水)

募集期間/9月30日(月)まで

パート職員 4名

介護予防訓練

インストラクター 1名

施設管理職員 1名

運転員兼介助員 1名

準職員、パート職員 3名

事務職員(準職員) 2名

管理栄養士 2名

調理員 2名

介護職員(準職員含む) 20名

理学療法士 2名

作業療法士 2名

言語聴覚士 3名

ホームヘルパー 5名

事務職員(準職員) 2名

管理栄養士 2名

調理員 2名

介護職員(準職員含む) 20名

理学療法士 2名

作業療法士 2名

言語聴覚士 3名

ホームヘルパー 5名

事務職員(準職員) 2名

管理栄養士 2名

調理員 2名

介護職員(準職員含む) 20名

理学療法士 2名

作業療法士 2名

言語聴覚士 3名

ホームヘルパー 5名

事務職員(準職員) 2名

管理栄養士 2名

調理員 2名

介護職員(準職員含む) 20名

理学療法士 2名

作業療法士 2名

言語聴覚士 3名

ホームヘルパー 5名

事務職員(準職員) 2名

管理栄養士 2名

調理員 2名

介護職員(準職員含む) 20名

理学療法士 2名

作業療法士 2名

言語聴覚士 3名

ホームヘルパー 5名

事務職員(準職員) 2名

管理栄養士 2名

調理員 2名

介護職員(準職員含む) 20名

理学療法士 2名

作業療法士 2名

言語聴覚士 3名

ホームヘルパー 5名

事務職員(準職員) 2名

管理栄養士 2名

調理員 2名

介護職員(準職員含む) 20名

理学療法士 2名

作業療法士 2名

言語聴覚士 3名

ホームヘルパー 5名

司法書士による多重債務110番

多額の借金や住宅ローンの返済でお困りの方の相談を、債務整理の手続きに堪能な司法書士が電話でお受けし、法的なアドバイスを行います。

日時/9月29日(日) 午前10時~午後4時

電話番号 025-228-2900

相談料/無料

問合せ先 新潟県司法書士会事務局

025-228-1589

司法書士と社会福祉士による第12回シルバ110番

高齢者や障害者の方々の不安や悩みをできる限り取り除き、平穏で安心した生活が送れる手助けができればと、「リーガルサポートにいがた」では新潟県司法書士会及び新潟県社会福祉士会の協賛を得て電話相談と面談による相談会を開催いたします。

日時/9月15日(祝) 午前10時~午後4時まで

会場・電話番号 長岡市民センター2階 0258-32-5633

※面談による相談は、予約制です。面談による相談をご希望の方は025-228-1727まで事前にご予約ください。

お問合せ先 リーガルサポートにいがた 025-228-1727

第5回長岡矯正展

新潟刑務所では、一般社会における受刑者に対する矯正教育への理解を深め、受刑者の社会復帰を目的で矯正展を開催いたします。

日時/9月14日(土) 午前10時~午後4時

9月15日(祝) 午前10時~午後3時

場所/長岡市厚生会館

内容 1. 矯正の現状を紹介するパネルを展示

2. 刑務作業製品の展示即売(家具、金属製品、革製品など)

問合せ先 新潟刑務所企画部門(作業) 025-228-5626

MYOKO光と風のフェスティバル

国立妙高少年自然の家では、環境教育などの体験学習の機会として「MYOKO光と風のフェスティバル」を実施します。

期日 9月21日(土)~22日(日)

会場 国立妙高少年自然の家

参加対象 家族・グループ等ごなたでも参加できます。

内容 お土産クラフト作り、野外コンサート、大もちつき大会等

申込締切り ①宿泊参加者のみ9月7日(土) (高校生以下は保護者同伴)

②日帰り参加者は申し込みの必要はありません。(小学4年生以下は保護者同伴)

参加費 宿泊参加者のみ1200円

善意をありがとう

社会福祉に役立ててほしいと村社会福祉協議会に次の方よりご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

北野 加勢 恒雄 様

障害者就職促進会

厚生労働省では毎年9月を「障害者雇用促進月間」と定め、障害者の雇用促進を図るため障害者就職促進会を開催いたします。

日時/9月25日(水) 午後1時30分~

会場/ハイブ長岡

内容 就職を希望する障害者と求人者との合同面接会

問合せ先 長岡公共職業安定所 0258-32-1181

広がり あいさつ運動!

2学期が始まる9月をあいさつ運動強調月間と定め、桐島小・島田小・北辰中の3校があいさつ運動に取り組めます。

今まで学校ごとにあいさつ運動を実施してきました。3校が足並みをそろえることにより村内の誰とでもあいさつを交わせる子ども達の育成を目指します。大人が率先してあいさつすることでこの運動をバックアップしてくれるようお願いいたします。

お問合せ 国立妙高自然の家 事業課 0255-82-4321

地域探訪ツアー 参加者募集

長岡地域広域行政組合では、この秋、ふるさとの魅力を再発見する旅「地域探訪ツアー」を開催します。期日やコースは下記の表の通りになっています。

豊かな自然で生まれた歴史、文化そして産産を探る旅にみなさん参加してみませんか。

定員/各コース40名

参加費/昼食代、入館料等 3000円

申込方法 ハガキに、住所・氏名・年齢・電話番号・希望のコース・乗車場所を記入し、長岡地域広域行政組合まで申し込む。また長岡地域広域行政組合ホームページから電子メールでの申込みも受け付けます。

申込締切/9月27日(金)必着

申込・お問合せ先 025-6067

025-6067

025-6067

025-6067

025-6067

025-6067

025-6067

025-6067

025-6067

025-6067

みなさんの悩み 相談員がお受けします。

特設人権相談所を開設します。

みなさんが、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、困りごとや心配ごとがありましたら法務局や人権擁護委員会にご相談ください。親子、夫婦、扶養、名譽、いじめなど様々な人権問題の相談に応じています。これらの問題でお困りのかたはお気軽に特設人権相談所をご利用ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

日時 10月8日(火) 午前10時から午後3時まで

会場 役場保健センター

相談員 小林哲彌さん 遠藤てつ子さん

新潟県方法務局柏崎支局担当者

お問い合わせ 役場住民課窓口 074-3111

行政相談所を開設します。

行政相談所とは、国の行政機関の仕事やJR、NTTなどの特殊法人の仕事などについて、苦情や



どうぞお気軽にご相談ください

日時 10月8日(火) 午前10時から午後3時まで

会場 役場3回「大会議室」

相談員 早川富一さん

お問合せ 役場総務課 074-3111

担当 中野まで

地域探訪ツアーコース一覧

Table with columns: 月日, コース名, バスの運行経路・乗降車場, コース概要